

令和 5 年度

# 財務データ分析報告書

－ 目 次 －

集計概要 -----	1
1. 業種別集計 -----	2
2. 前年集計との比較 -----	3

広島安芸商工会

## 【集計概要】

### (1)調査目的

広島安芸商工会地域(安芸区船越、海田町、坂町)の小規模事業者の持続的な発展を推進するため、財務数値の増減を把握する。

### (2)集計方法

広島安芸商工会の事業所について確定申告で得られた事業者の財務データを集計した。

### (3)集計結果

#### 業種別件数

製造業	建設業	小売業 卸売業	サービス業	その他 ※	合計
8	27	38	102	83	268

※ 主に不動産賃貸業

### (4)報告書の見方

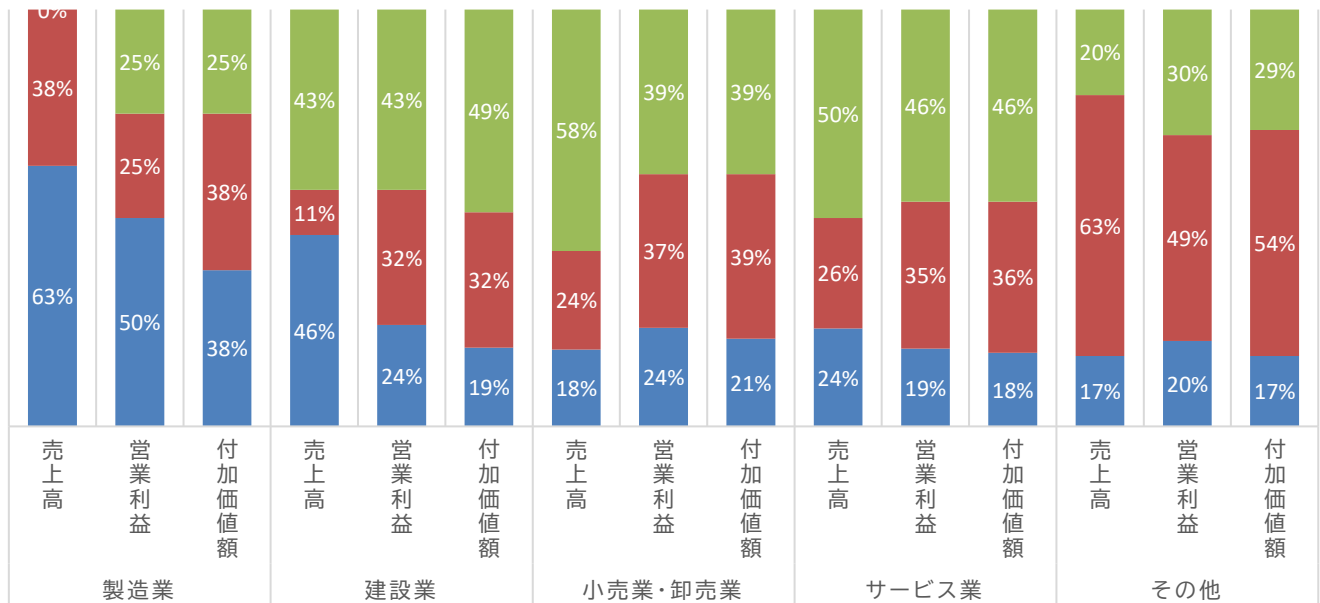
- 1)売上高、営業利益、付加価値額について、令和元年と令和2年、令和3年の数値を業種別に比較して、増減の件数を算出した。前年に比べて各数値が5%を超えて増加している場合「増加」、5%を超えて減少している場合「減少」、5%以内の増減の場合「横ばい」としている。なお、付加価値額は「営業利益+人件費+減価償却費」で計算している。
- 2)本文及び図中に示した調査結果の数値は桁数の関係で、表中の値で計算する場合と前年度比、前々年度比が一致しない場合がある。

なお、売上にはコロナ関連支援金を含む雑収入が含まれているため、純粋な売上やその他項目の比較になっていないことをご理解のうえご覧ください。

# 1. 業種別集計

## 業種別件数比率

■増加 ■横ばい ■減少



## 業種別の対象件数と前年比較

業種	件数	前年比	売上高		営業利益		付加価値額	
			件数	比率	件数	比率	件数	比率
製造業	8	増加	5	63%	4	50%	3	38%
		横ばい	3	38%	2	25%	3	38%
		減少	0	0%	2	25%	2	25%
建設業	37	増加	17	46%	9	24%	7	19%
		横ばい	4	11%	12	32%	12	32%
		減少	16	43%	16	43%	18	49%
小売業・卸売業	38	増加	7	18%	9	24%	8	21%
		横ばい	9	24%	14	37%	15	39%
		減少	22	58%	15	39%	15	39%
サービス業	102	増加	24	24%	19	19%	18	18%
		横ばい	27	26%	36	35%	37	36%
		減少	51	50%	47	46%	47	46%
その他	83	増加	14	17%	17	20%	14	17%
		横ばい	52	63%	41	49%	45	54%
		減少	17	20%	25	30%	24	29%

## 2.前年集計との比較（「増加」から「減少」を引いた比率の3年推移）

- 製造業では、売上増加事業者の割合が63%あった。また、営業利益、付加価値の増加もプラスに転じた。
- 建設業では、売上増加事業者の割合が+3%とプラスに転じたが、営業利益、付加価値はマイナスであり、売上増加が収益増加にはつながっていないことがわかる。
- 小売・卸売業では、営業利益、付加価値は数値が改善しているが、いずれの項目もマイナス状態である。
- サービス業では、すべての項目において数値が悪化しており、マイナス傾向となっている。
- 2023版中小企業白書・小規模企業白書を参考にすると、社会経済活動の正常化が進んだものの、物価高騰や人手不足が収益の減少につながっており、当エリアにおいてもその傾向がみられる結果となった。

